

インプラント・スーダー

永岡半太郎



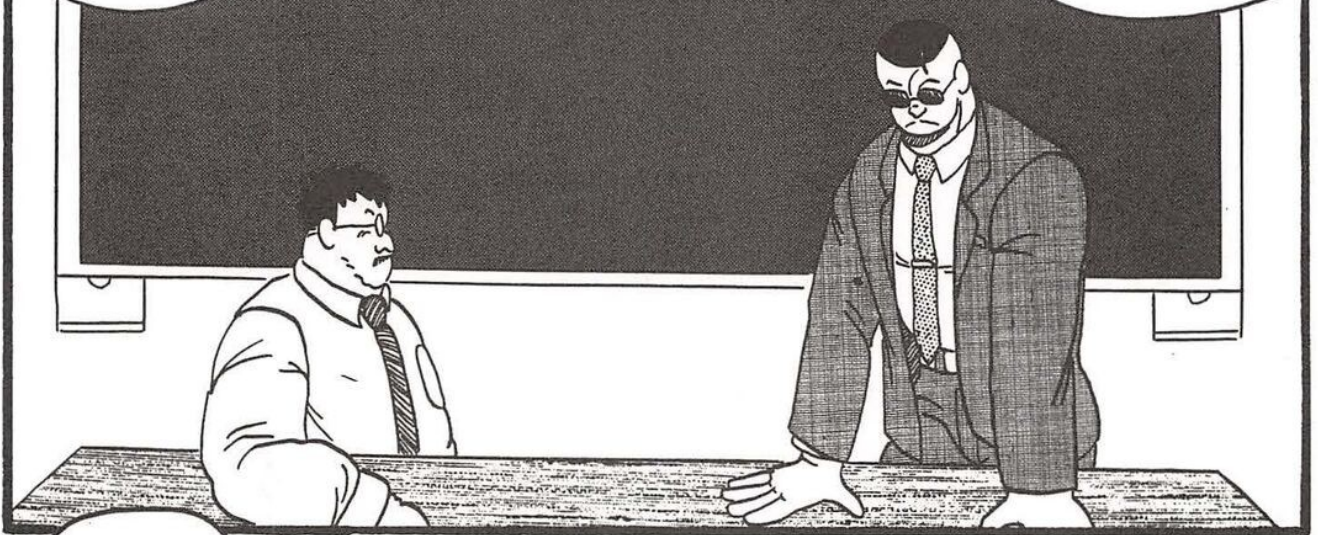
熊野元太
— 36歳 —

一昨日
何者かに
拉致されました

真実

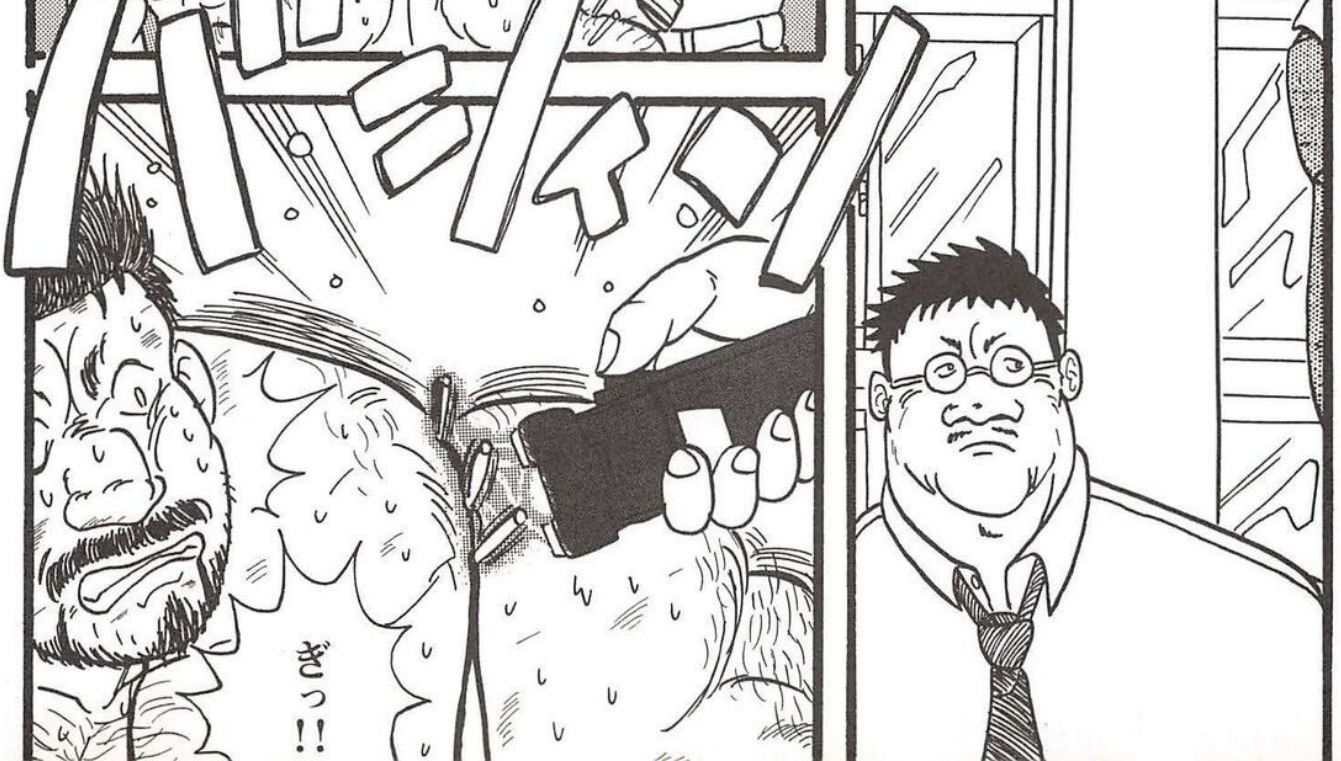
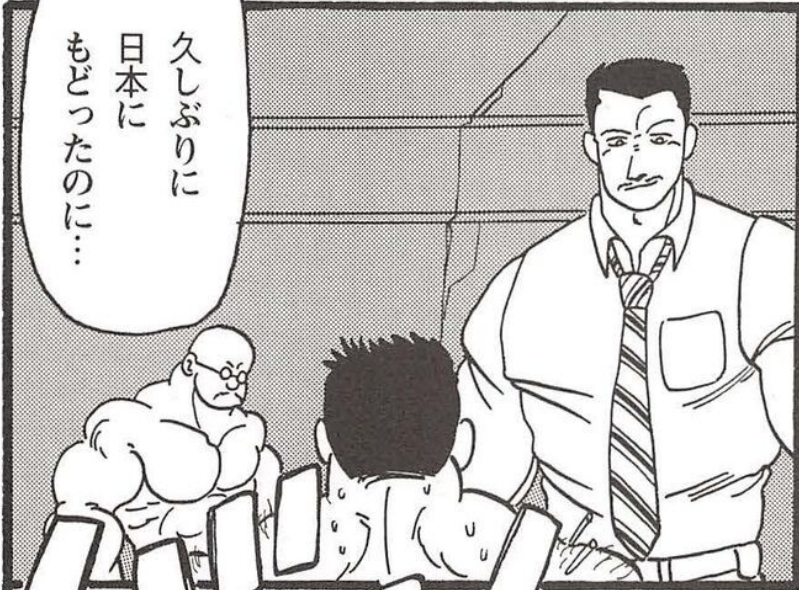
武道の達人で
頭脳も明晰、
警察官としても
優秀な男だった

だからこそ我が
国際保全機構の
SP部隊に
選ばれたのだ

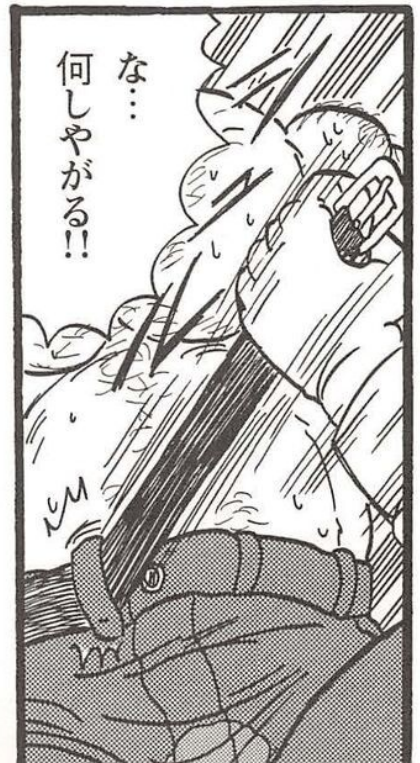
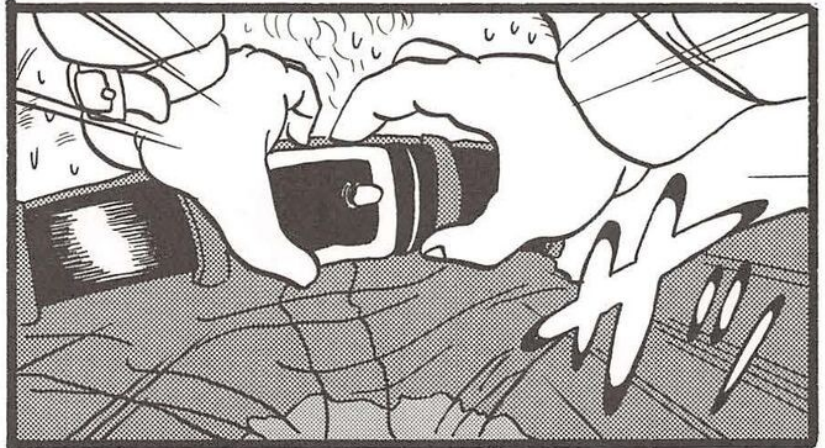
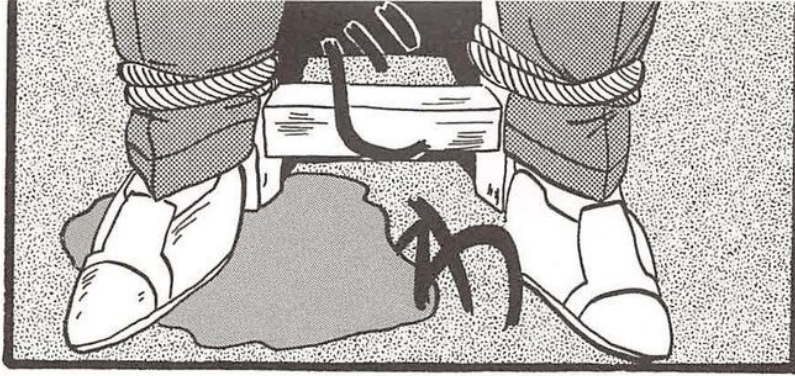


しかし——
熊野ほどの男が
拉致されるとは

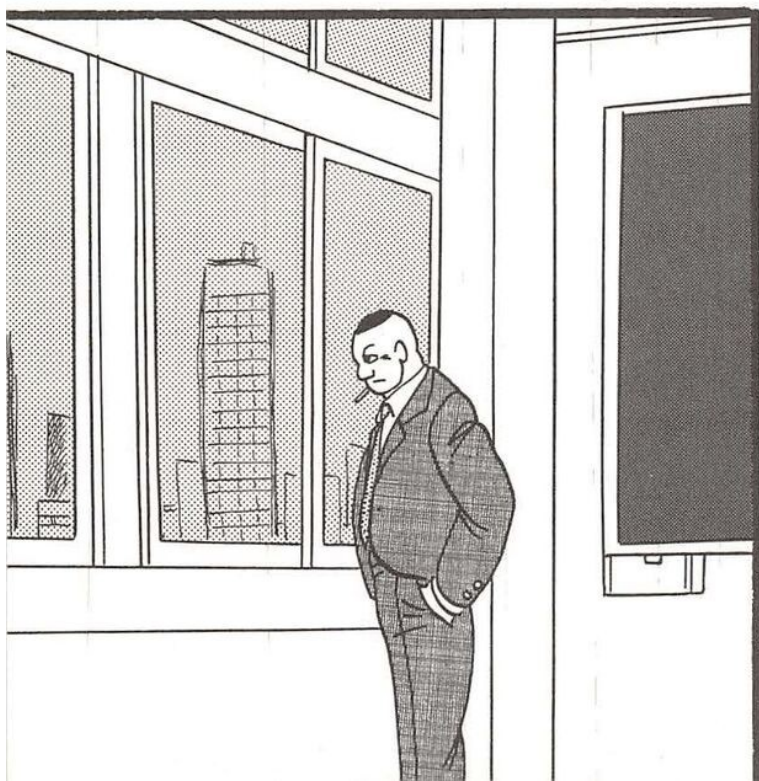
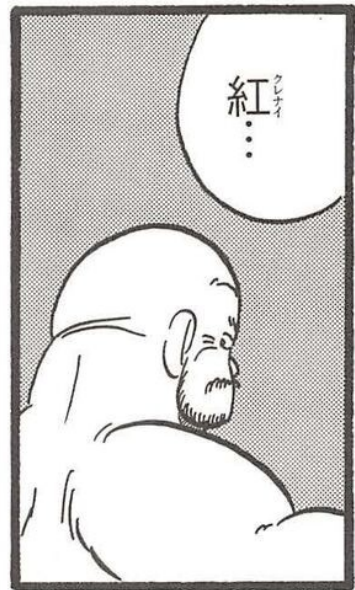
久しぶりに
日本に
もどったのに…



ぎっ!!









ゲンから取れる情報など
たかが知れてる

確かにゲンは近日来日する
R国皇太子のSPの一人だ
だからと言って
拉致してどうする？



どうも…
解せん…



な…何だ
てめえら!!



何が
目的なんだ





都合が
いい…



なかなか
気性が荒いな
…まあ
その方が



ホウ…



ぐはっ!!

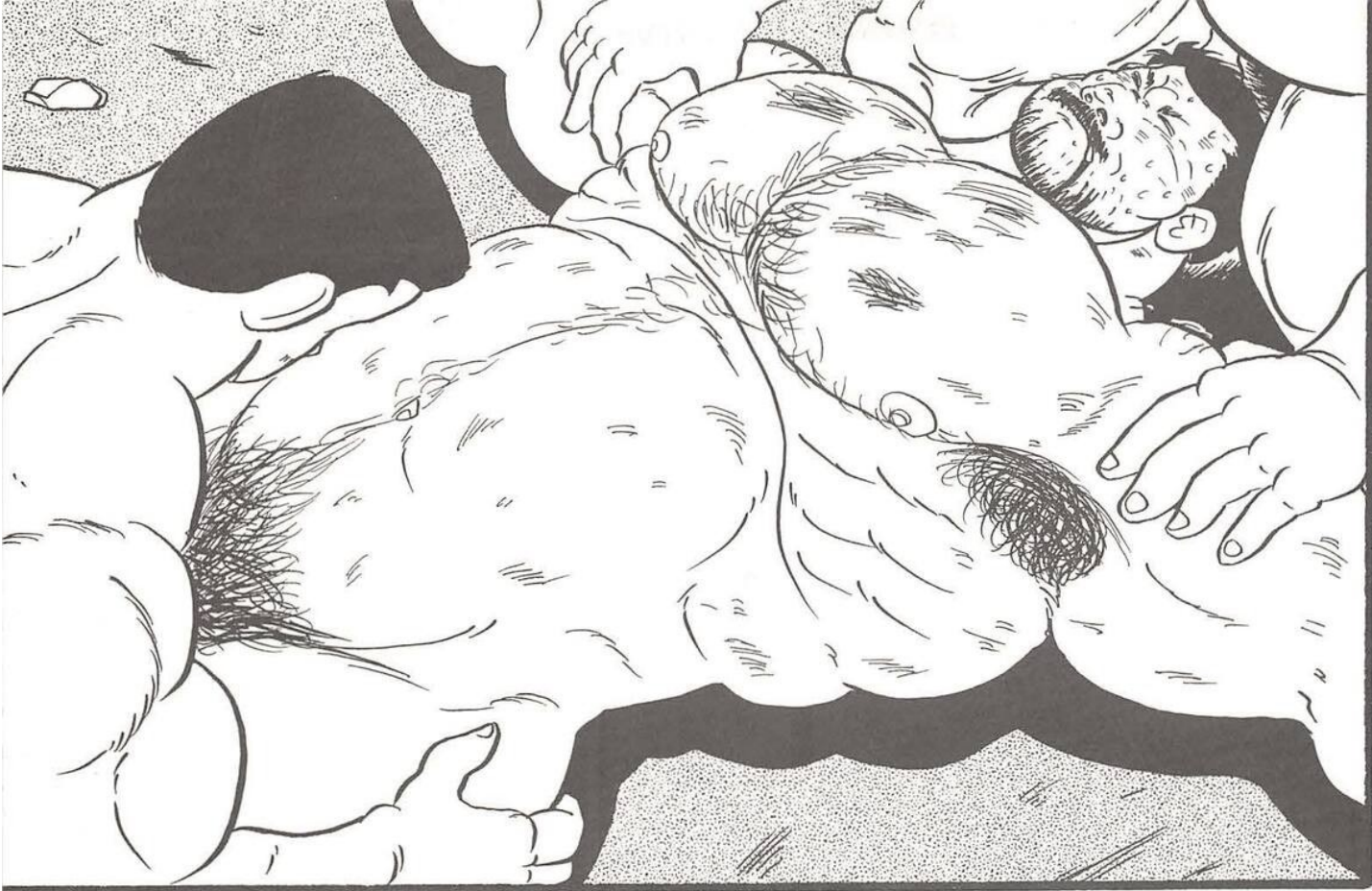


ホッスツ

オラツ!!



がっ!





あぐつ!!
あぐ...



SPYの
使命も...

男としての
意地も
人としての
誇りも...



くっ



ぐっ!!

あうううう

全部
ぶち壊してやれ!





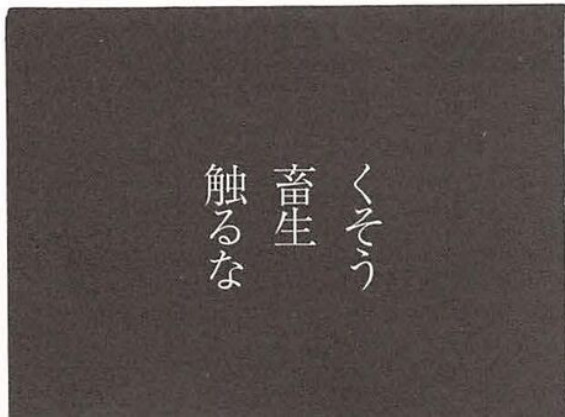
これでいい
これで如何に
この男でも…



この新薬が
効力を発揮
できる…



肉体的にも
精神的にも
消耗しきった
今なら…



くそう
畜生
触るな



や...やめろ
やめてくれ!!



殺してやる



殺してやる
キサマら必ず
殺してやる



おまえは...
殺すのか?



殺す



殺す?

おい!

あ…いたぞ!!

生きてる!
生きてるぞ!!

そうだ…
おまえは必ず殺すんだ…



おい!元!
しっかりしろ

元!

数日後…

体はいいのか？
ゲン

大丈夫ですよ
心配せんで下さい

無理をする
必要はないぞ



奴らは必ず
現れる…



オレは…奴らに借りを
返さなきゃならんのです

そうじゃないと

オレは今までのオレじゃ
いられなくなる…

お願いします、主任
自分も加えて下さい

